

指導方法等の改善計画について [数学科]

尾道市立日比崎中学校

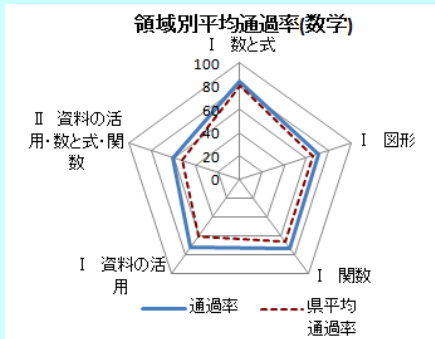
「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率 (本校 76.0%, 県 70.2%)

対県比 108.2%

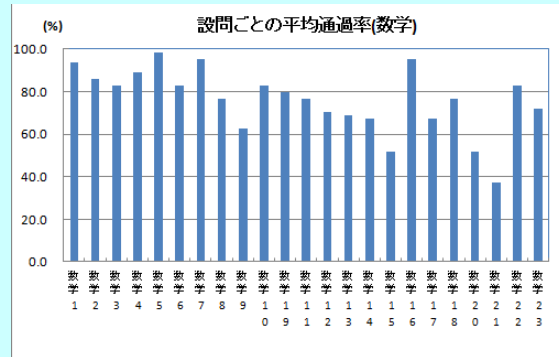
全国学力・学習状況調査 本年度正答率

本年度の結果について

領域別平均通過率



設問ごとの平均通過率



A問題

本校 69.9%
全国 67.4%
県 68.4%

B問題

本校 62.7%
全国 59.8%
県 60.5%

A問題, B問題ともに正答率は全国平均を2~3%上まわっている。しかし、「図形領域」においては、A問題, B問題ともに正答率が、全国及び県平均を下まわっている設問がいくつかある。

来年度(全国学力学習状況調査)の目標値

対全国比

110%

重点課題

【課題1】「基礎・基本」定着状況調査

- ・グラフ上の点の意味が理解できてない。(通過率51.6%)
- ・最頻値(モード)の意味が理解できてない。(通過率67.2%)

【課題2】全国学力・学習状況調査

- ・図形の回転移動について、移動前と移動後の2つの図形の辺や角の対応を読み取る事ができてない。(正答率29.7%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業)

【課題1】「基礎・基本」定着状況調査

「関数」や「資料の整理」の単元で、基礎知識となる用語の意味をしっかりとおさえる。また小テストを行うことで、定着の確認をする。

【課題2】全国学力・学習状況調査

「図形」領域において、1年生では「平面図形」の単元で「移動」の意味や方法を作業を通して指導する。その際、対応する点や角、線分についてしっかりとおさえる。2, 3年生ではそれぞれ「合同」や「相似」の単元で対応する角や辺について、読み取りを深める指導をする。

「基礎・基本」定着状況調査	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			2・3年生 H26「基礎・基本」		2年生 H26「基礎・基本」		1・2年生 学年末テスト
目標値			70% 60%		70%		60% 70%
実施後数値							

全国学力・学習状況調査	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		2年生 単元確認テスト	1・3年生 単元確認テスト			2年生 H26「全国学力」	1・2年生 学年末テスト
目標値		70%	60% 60%			70%	60% 70%
実施後数値							